

各地経済同友会会員各位

**第1291回(2017年度第9回)会員セミナーのご案内**

会員セミナーでは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、日本文化の良さを発信していきたいとの思いから、今年度より年に1～2回ずつ、「日本文化の再発見」をテーマとした講演会をシリーズで開催することといたしました。そこで今回は、教育・学術・文化の発展に寄与してきた“ミュージアム”(museum)にスポットをあて、「『文化芸術立国2030』への提言 『モバイルミュージアム』の実践を踏まえて」と題して、東京大学総合研究博物館特任教授・インターメディアテク館長 西野嘉章氏をお招きしてご講演をいただきます。

東京大学が長く蓄積してきた学術標本は膨大な量に上ります。とはいえ、すでに研究上の役割を終えたと見なされ、死蔵、廃棄されるものも多数あります。西野氏は、それら学術廃棄物を有用博物資源として再評価し、高度リサイクル活用を図る方途として2006年に「モバイルミュージアム」構想を提唱されました。

「モバイルミュージアム」とは、博物館に収蔵されている学術標本を小型ミュージアム・ユニットに組み入れて、社会の様々な場所に展開・流動させる日本初の遊動型博物館です。来館者の減少、保管維持費の増大、人件費不足等の課題を抱えるミュージアム事業において、「モバイルミュージアム」は、よりアクティブで機動的、効率的な事業モデルとして、いまやネットワーク型の新しい空間哲学を先導するプロジェクトに成長しつつあります。

当日は、文化庁の構想する「文化芸術立国2030」へ、国際モバイル事業で得た文化経済学実践論を結節させる方策等、大変興味深いお話がいただけるものと存じます。多数ご出席くださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 日時：2017年10月27日(金) 15:00～16:30
2. 会場：日本工業倶楽部 2階大会堂 千代田区丸の内1-4-6 TEL:03-3281-1711
3. テーマ：「文化芸術立国2030」への提言 「モバイルミュージアム」の実践を踏まえて
4. 講師：東京大学総合研究博物館 特任教授・インターメディアテク 館長 西野 嘉章氏

ご出席の場合のみ、下記にご記入のうえ、10月20日(金)迄にFAXにてご返信ください。

会場収容人数の関係により、会員ご本人様のご出席に限らせていただきます。

当日、本案内状とお名刺を受付にご提示ください。

本件担当：経済同友会 事務局 織田・橋詰(はしづめ) (TEL:03-3284-0220 /yukiko@doyukai.or.jp)

..... (FAXの場合は、切り取らずそのままご返信ください) .....

経済同友会 総務部行 (FAX:03-3212-3774)

[ご出席の場合のみご返信ください]

ご出席

【ご連絡先】

TEL: \_\_\_\_\_

FAX: \_\_\_\_\_

e-mail: \_\_\_\_\_

( \_\_\_\_\_ ) 経済同友会 ・ ご役職: \_\_\_\_\_

貴社名: \_\_\_\_\_ ・ ご役職: \_\_\_\_\_

ご芳名: \_\_\_\_\_